

報道関係者各位  
プレスリリース

2023年5月17日  
休暇村富士

**静岡県富士宮市では、田植えをした一年で一度の今がチャンス  
富士山が水田に映る「逆さ富士」が見られます  
八十八夜が過ぎ、休暇村富士では茶葉の料理でおもてなし**

静岡県富士宮市の田貫湖（ためきこ）湖畔に建つ休暇村富士（所在地：静岡県富士宮市佐折 634 総支配人：望月斗潮）から車で5分の内野地区周辺では、5月20日から29日頃にかけて田植えが本格化する一時期に、水田から浮かび上がる「逆さ富士」がご覧いただけます。

また、休暇村富士では、新茶の時期に合わせ、お茶処静岡を楽しんでいただく体験プログラム「美味しくお茶を淹れるコツ」をはじめました。夕食時には、茶葉を使用したお料理でおもてなしします。



水田に映るダブルダイヤモンド富士 撮影日：2022年5月29日AM5:45

撮影場所：富士宮市内野地区 内野神社から徒歩約5分

**《休暇村富士体験プログラム お茶処静岡「美味しくお茶を淹れるコツ」》**

静岡市の老舗茶商「前田園」さんにご協力いただいたプログラムで、お茶を美味しく淹れるコツや、お茶の歴史、味の違いを川根、掛川のお茶を楽しみながら学びます。淹れたての香りとお茶の味をどうぞ。

期間：2023年6月1日（木）～2023年6月30日（金）毎日実施

時間：19:45～ 約30分間 人数：限定3組（要予約） 料金：お一人様 500円（税込）



静岡県は、全国の茶園面積の約40%を占めるお茶どころです。



煎を重ねる飲み方など、スタッフが丁寧にレクチャーします

## 《休暇村富士 宿泊プラン

### 夏の富士山恵みのビュッフェ～地元の食材をシェフがライブでおもてなし～

夏の「富士山恵みのビュッフェ」のライブキッチンでは、夏野菜から具材をお選びいただき、お好みの夏タコスをお作りします。彩りトマトのマリネや沼津港直送の魚介のネタで握るお寿司、鶏肉と夏野菜のスパイシーカレーもオススメです。

期 間：2023年6月1日（木）～2023年8月31日（木）

料 金：平日2名1室利用 1泊2食付 大人1名 17,500円（税込）～



香り高い茶葉の天ぷら



富士山恵みのビュッフェ



ライブキッチンでシェフに  
オーダーする夏タコス

## 《休暇村富士 宿泊プラン 駿河づくし懐石》

「季節の地元食材」をコンセプトに、清水港で水揚げされた鮪をはじめ、虹鱈の塩焼き、静岡県和牛ステーキなどご用意。

デザートは、400年の歴史ある静岡名物の安倍川もちを3種の静岡茶（ほうじ茶、煎茶、和紅茶）でお楽しみいただきます。駿河湾や富士山の伏流水で育った地域の食材や食文化をバランスよくとり入れた懐石コースです。

期 間：2023年6月1日（木）～2023年8月31日（木）

料 金：平日2名1室利用 1泊2食付 大人1名 20,500円（税込）～



### ◆休暇村 富士

富士山の西麓、田貫湖のほとりに建つホテルは全客室富士山ビューの絶好のロケーション。静岡ならではの四季折々の料理やpH10を誇るアルカリ性のお肌にやさしい富士田貫湖温泉などをお楽しみいただけます。

所在地：〒418-0107 静岡県富士宮市佐折 634

総支配人：望月 斗潮

URL：<https://www.qkamura.or.jp/fuji/>



富士山を目の前に望む天然温泉

### ◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。

#### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村 富士 担当：松尾 太郎 / 勝又 貞光

TEL：0544-54-5200 FAX：0544-54-2550

E-mail:kuoho\_pr@qkamura.or.jp